

令和5年8月31日

大和市長 古谷田 力 様

大和市民参加推進・評価会議
会 長 長谷部 美由紀

令和4年度市民参加手続の実施状況に対する総合評価について（答申）

令和5年7月3日付で諮問を受けた標記の件について、当会議で審議した結果、次のとおり意見を付しておおむね適正なものと認めます。

【付帯意見】

- 市民参加手続の実施にあたっては、年度当初予定していなかった手法を新たに加えた施策や、複数の手法を取り入れた施策が多く見受けられ、積極的に市民の声を聴取している点で評価できます。
- 市民参加を従来以上に推進するためには、市民が市のさまざまな活動に身近に接することができ、関わりやすくなることが大切です。市民との距離がより近くなるよう、昨今のデジタル技術も活用しながら、ホームページや広報やまとなどを通じ、市民が気軽に意見や疑問を伝え、回答を得られるような仕組みが構築されることを期待します。
- 審議会等については、平日の日中に開催されることが多く、働いている市民の参加が難しい現状があるため、休日や夜間の開催や、審議会に参加できない方でも会議資料を見て個別に意見を伝えられるような方法を検討してください。

以上